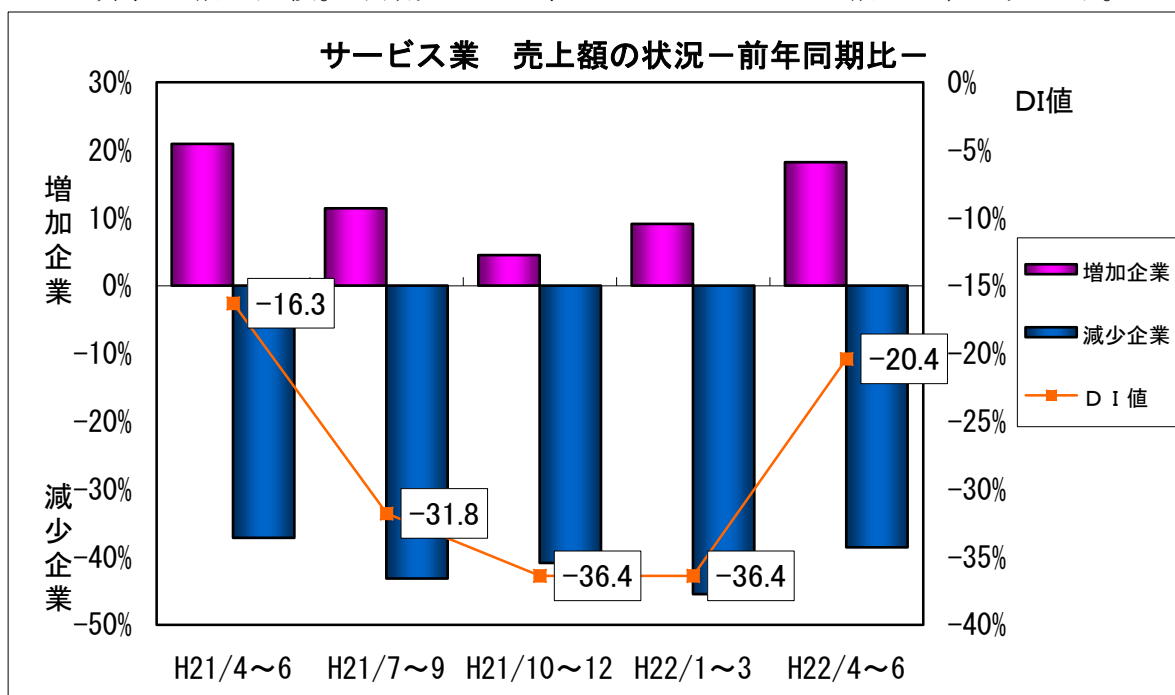


(2) 主要項目の概況

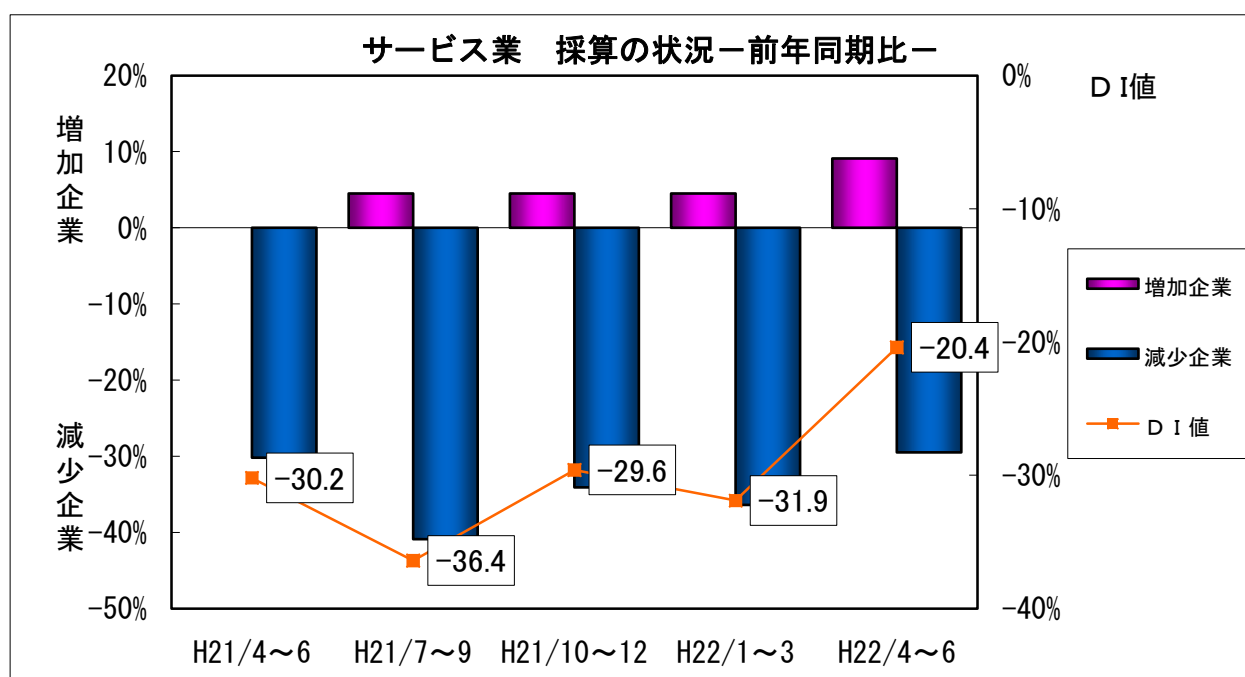
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額DI値は、マイナス 20.4。前期のマイナス 36.4 から 16.0 ポイントの上昇、大幅な回復。来期見通しは、マイナス 25.0 と小幅に悪化の見込み。



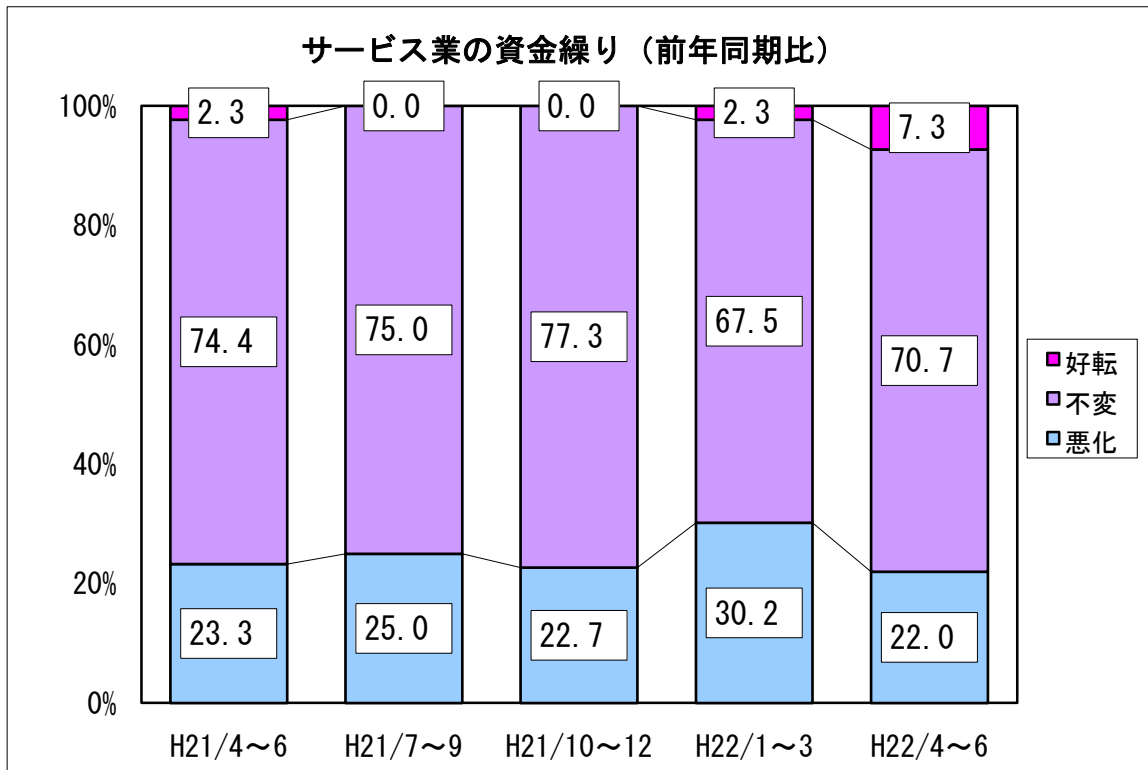
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス 20.4。前期のマイナス 31.9 から 11.5 ポイント上昇、大幅な回復。来期見通しは、マイナス 25.0 と小幅な悪化の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 14.7。前期のマイナス 27.9 から 13.2 ポイント上昇、大幅な回復。来期見通しはマイナス 11.9 とやや回復の見込み。

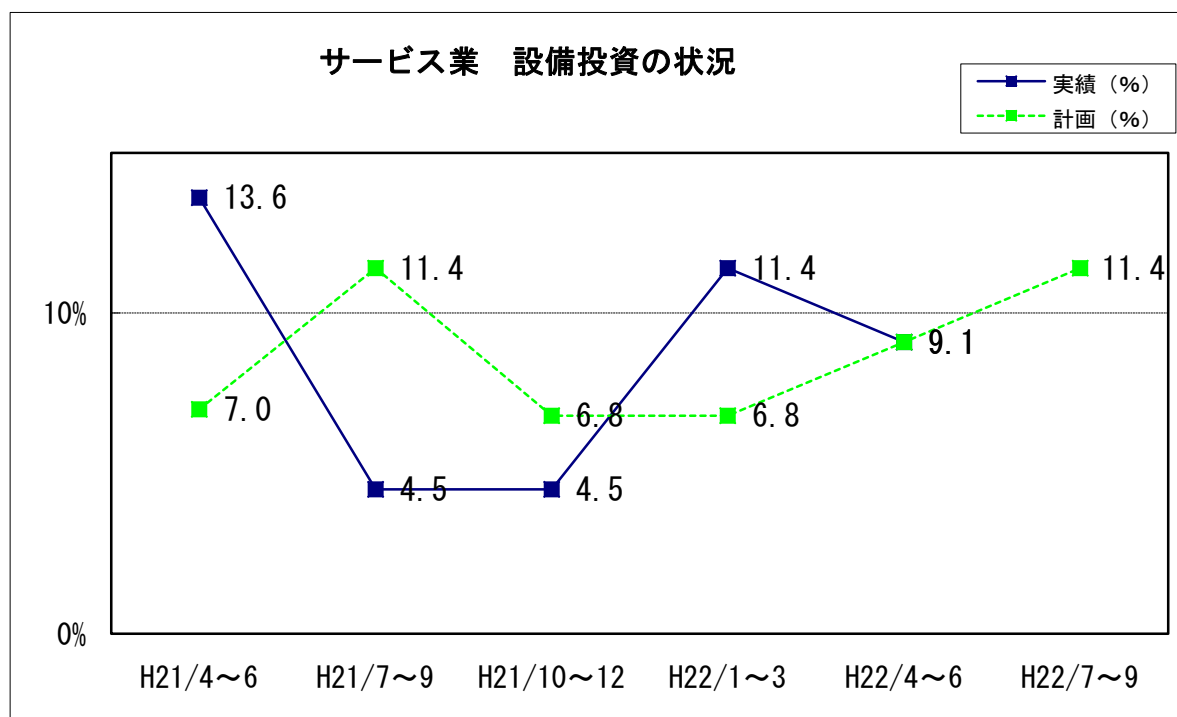


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施(実数)	5	0	0	1	1	2	0	0	1	39
(%)	11.4	0.0	0.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0	88.6
今期実施(実数)	4	0	0	0	0	1	0	0	3	40
(%)	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0	90.9
来期計画(実数)	5	0	0	1	2	2	1	0	1	39
(%)	11.4	0.0	0.0	20.0	40.0	40.0	20.0	0.0	20.0	88.6

今期設備投資を実施した企業は4社(9.1%)。前期(平成22年1~3月期)の実施企業5社(11.4%)より1社減少。来期は5社(11.4%)が、サービス、車両・運搬具、付帯施設、OA機器、その他への投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 73.0%→今期 65.7%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 35.1%→今期 37.1%)
- ・ 「利用料金の低下・上昇難」 (前期 43.2%→今期 34.3%)
- ・ 「人件費以外の経費の増加」 (前期 29.7%→今期 22.9%)

となっている。

